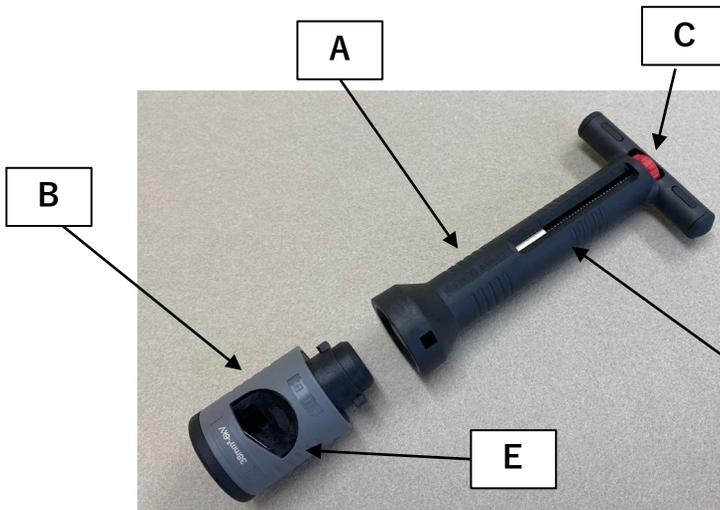


一般事項

- 施工前に本書を一読すること
- 刃の部分で怪我をしないように十分に注意すること
- 作業は、その地域や国の資格や施工責任者の承認を得た作業者が行ってください
- 本来の用途以外の使用を禁じます、また適用範囲を守ってください

インターケーブル社日本販売元
株式会社 北海道ダイエィテック
TEL011-667-1020
info@h-det.com

各部の説明



記号	名称
A	ハンドル
B	アタッチメント
C	剥ぎ取り長さ調整ダイヤル
D	本体目盛り
E	排出開口部

1) 絶縁体剥ぎ取り作業の流れ

1. ケーブルサイズとアタッチメントの表記が適合していることを確認する
2. ケーブルのくせを取り真っ直ぐにする
3. ハンドル (A) に選定したアタッチメント (B) を装着します。
アタッチメントの装着は、ハンドルの差込口に時計回りに回転させて取付します
手ごたえでロックが確認できるまで回転させること、取り外し時は逆回転させます
4. 剥ぎ取り長さを設定する。ハンドルの赤い調整ダイヤル (C) を回転させ調整します。
22mm～100mmまで1mm単位で長さの調整が可能、本体目盛りで設定長さの確認できます。
目盛は2mm間隔となっています。
5. アタッチメントの挿入口にケーブルの端を挿入します。
6. ハンドルを軽く押しながらか時計回りに回転させ剥ぎ取りを開始します。
絶縁体がらせん状にカットされ、アタッチメント側面開口部より排出されます。
※注意：ケーブルに対して垂直に作業してください。
7. 事前に設定した長さに達すると絶縁体が切断され作業終了です。
8. 端部にバリや取り残しがあった場合には、カッター等で除去してください

※注意事項：剥ぎ取り作業中は途中で逆回転させないでください。
ケーブルに曲がりがある場合まっすぐに修正してから作業をすること
※ブレード (刃) が損傷する恐れがあります。

※参考動画へのリンク及びスマホ用QRコード (youtubeへ移動します)

<https://youtu.be/FINvdVQvLQ4>



作業の流れのイメージ



2) ブレード(替刃)の交換 (替刃は別売品)

1. アタッチメントのネジをドライバーではずしカバー(グレー部分)を軸方向に引き抜きます。
2. アタッチメントに装着されているブレードホルダーを取り外します。
3. ブレードホルダーから古いブレードを外し新しいブレードをホルダーにセットします。アタッチメントに装着します。
4. アタッチメントにカバーをセットしネジをしっかりと締めてください。

※六角ネジがなめないように注意する
 ※鋭利な刃で怪我をしないように注意する



ネジを外す



ブレードホルダー装着部

3) 長くお使い頂くために

- 作業が終了したら工具を清掃する
- ブレードに付着した汚れなどは除去する
- ブレードが損傷したら交換する
- ダイアルは乱暴に回転させない

ホルダー・ブレード



4) 保証及び修理に関して

本製品は新品購入時の不良不具合に関してのみ、新品との交換のみを行います。使用後の保証及び損害に関しては一切の責任をもたないものとします。瑕疵の保証は1年とします。修理に関しては、インターケーブル社工場（イタリア）で行い、輸送費や作業費用はお客様の負担となります。また、修理不可能な場合でも輸送費ご負担は発生いたします